

実はこれも社協がやっている! Really!!



福祉実践教室と福祉体験講座

福祉実践教室は、1981年(昭和56年)の「国際障害者年」を記念し、障がい者への正しい理解と福祉向上をめざすことを目的として開始されました。

蒲郡市においても、市内小中学校を対象とした「福祉実践教室」を開催しています。音訳・点字・手話・車いす・要約筆記・視覚障がい者ガイドヘルプ等の様々なボランティア団体や、包括支援センターの方を講師として、お話を伺ったり器具・方法の体験を実施したりします。障がい者の方への正しい理解を深め、日常的な実践活動のきっかけ作りとしています。

また「地域共生社会」実現のため、地元の企業を含む地域住民の皆様にも福祉について知ってもらいたい、という思いがあります。地元企業や地域住民に向けて「福祉体験講座」という形で開催し、実際に体験してもらっています。



次回は…民生委員・児童委員について紹介します!

編集担当者コラム

えきのわ EKINO-WA



今回紹介させていただくのは「道の駅 白川郷」です。世界文化遺産の白川郷から車で10分程度の場所に位置するこの駅は、特産品はもちろん、白川郷ミュージアムが併設しており白川郷について学ぶことができます。ただ、私が道の駅に求めているのは、地元の食べ物です! 悩みながらも、飛騨牛カレーをいただきました。辛さは市販の甘辛~中辛の間程度で、飛騨牛がゴロゴロと入っていて食べ応え抜群です。これからの季節、雪には気を付けてぜひ行ってみてください!



今月の社協職員

やまもと りかこ
山本 理華子
担当: 地域福祉係



今年度4月より社会福祉協議会へ仲間入り。毎日が勉強です。最近1番テンションが上がったのは、歌手AIさんのライブで朝ドラの主題歌を聴いた時。趣味は小学生の頃から変わらず小説を読むこと。手持ちの本は300冊近くになります。本読みの皆さん、勤労福祉会館でわたしを見かけたらあなたのイチオシを教えてください😊

※撮影時のみマスクを外している場合があります